

スキンケアの製品の保湿と 角質水分保持力の保水との本質的な違い

●スキンケアの製品の「保湿(Hydration)」の意味

スキンケアの製品を使って角質層に水分を補給し、内部に水分を保持すること。特に、さらに油分を補給してフタをすることで、長時間にわたって潤いを保つことを目的としています。肌のバリア機能を直接強化し、角質水分保持力を向上させて長時間にわたり潤いを保つことを目的としているものではありません。長時間の保湿効果を提供しますが、その効果はあくまで一時的で、一時的に肌の柔軟性やハリを保ち、乾燥や乾燥小じわを防ぐということです。結論として、スキンケア製品における保湿の意味は、単に「肌を湿らせる(Moistening)」ということに他なりません。

●角質水分保持力の「保水(Moisture Retention)」の意味

スキンケアの製品を使って角質層に水分を補給するのではなく、角質層の細胞間脂質のラメラ構造が、既に角質層に存在する水分の蒸発するのを防ぎ、水分を長期間保持する能力を指します。長時間の保水効果を提供し、その効果は長期間で、長期間にわたり肌の柔軟性やハリを保ち、乾燥や乾燥小じわを防ぐということです。結論として、角質水分保持力の意味は、「肌自身が水分を長期間角質層に保水する(Moisture Retention)」ということに他なりません。

●本質的な違い

1. 水分の供給方法:

- 保湿(Hydration): スキンケア製品を使って外部から角質層に水分を補給し、さらに油分を用いて水分を内部に保持します。
- 保水(Moisture Retention): 既に角質層に存在する水分を、細胞間脂質のラメラ構造が蒸発を防ぎ、長期間保持します。

2. 効果の持続性:

- 保湿(Hydration): 一時的な保湿効果を提供し、短期間で肌の柔軟性やハリを作り、乾燥や乾燥小じわを防ぎます。
- 保水(Moisture Retention): 長期間にわたる保水効果を提供し、肌の柔軟性やハリを長期間保ち、乾燥や乾燥小じわを防ぎます。

3. 目的:

- 保湿(Hydration): 長期的な肌の健康維持より、肌の表面に水分を与え、即効的に潤いを作り出すことを目的としています。
- 保水(Moisture Retention): 新たに水分を与えるのではなく、既に存在する肌水分を逃がさずに保持し、長期間にわたって肌の健康を保つことを目的としています。